

# 「親子水産食育教室 in 男木島」を開催しました！

平成20年11月1日(土)に、水産試験場を拠点にして、親子水産食育教室を開催し、抽選で選ばれた10組の親子に参加いただきました。

はじめに、水産試験場で試験研究の内容や香川県の水産業について学習してから、調査船「やくり」に乗船して、男木島沖のタコつぼ縄漁を見学しました。



開校式の様子



水産試験場の生け簀を観察



船長が調査船の仕事を説明

男木島では、漁業者と漁協女性部員の指導をうけて、タコの干物を作り、その後、指導いただいた方々とタコ飯などを試食しながら交流をはかりました。

また、管理栄養士の方から「児童向け食事バランスガイド」を用いた「魚が栄養学的に優れた食材であること、地元の農産物、水産物をバランスよく利用すること」などの学習会を実施しました。

最後には、男木漁港→男木灯台→庵治漁港→試験場へとクルージングを実施しました。

今回の水産教室の感想をお聞きするため、参加者にアンケートを実施したところ、概ね好評な感想をお持ちいただきました([アンケート結果詳細へ](#))。

しかし、「できるだけ多くの方が参加できるようにしてほしい、タコだけでなくほかの魚の料理や刺身も食べたかった」などの、改善すべき意見をいただきました。

今後の水産教室には、今回いただいた、ご意見を可能な限り取り入れていきたいと思っております。



タコの干物加工実習



干しタコを作成



クルージング